

水質事故による被害拡大防止のために!!

～ 水質事故に備えオイルフェンス組立設置等訓練を実施します ～

最上川の水質事故の発生件数は、国が管理する東北12水系の中で最も多く、昨年はワースト1位となっています。原因の多くは、冬季の油の流出によるもので、暖房器具などの使用が増えるこれからが多発する時期となります。

水質事故は突発的に発生し、下流へ拡散すると魚介類のへい死や取水停止など、環境や飲み水にまで影響する大きな被害に及ぶ恐れがあります。

このため、最上川水系水質汚濁対策連絡協議会では、迅速で確実な事故対応技術を習得するために、下記のとおり訓練を実施します。

今回の訓練では新たに事故発生元での回収訓練を追加して水質事故に備えます。

1. 開催日時

平成27年10月29日（木）13:30～15:30

2. 開催場所

山形市下樞沢地内 須川河川敷（反田橋上流左岸）※裏面参照

3. 訓練内容

- ①事故発生元での油回収訓練（新規実施）
- ②水路での事故を想定した油回収訓練
- ③オイルフェンス組立訓練
- ④オイルフェンス横断工法設置訓練
- ⑤オイルフェンス半月工法設置訓練



事故発生元での油回収訓練



水路での油回収訓練



オイルフェンス組立訓練

4. 実施規模

構成機関関係者（山形県・山形県警察・沿川市町村・東北電力（株）・国土交通省等）約120名が参加予定です。

5. その他

会場での受け付け後随時撮影可能とします。
天候不良や河川の状況により延期や中止する場合がありますので事前に下記問い合わせ先までご連絡願います。

<発表記者会：山形県政記者クラブ>

問い合わせ先等



国土交通省

【問い合わせ先】

最上川水系水質汚濁対策連絡協議会事務局

国土交通省山形河川国道事務所

TEL：023-688-8942

河川管理課長

鈴木 浩（内線331）

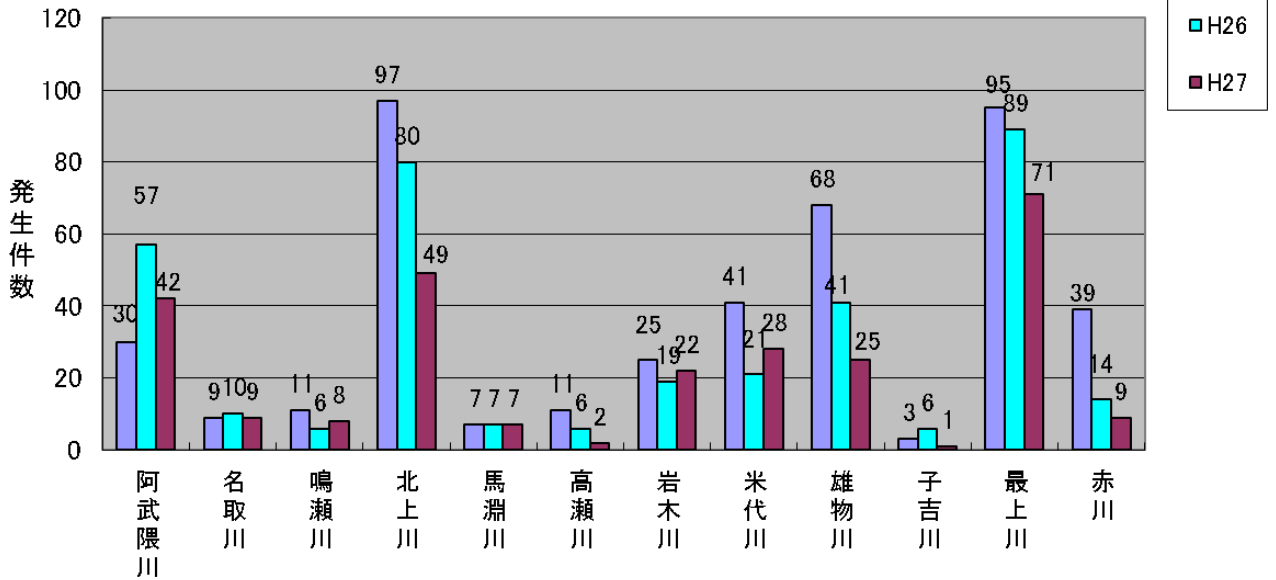
※ 最上川水系水質汚濁対策連絡協議会（会長 国土交通省 東北地方整備局 河川部長 畠山慎一：国土交通省、経済産業省、山形県、山形県警察本部、最上川水系に所在する32市町村、東北電力(株)で構成）は、最上川水系の河川について、河川水質汚濁対策に関する関係機関相互の連絡調整を図ることを目的として、昭和47年3月28日に設立されました。

【開催場所】



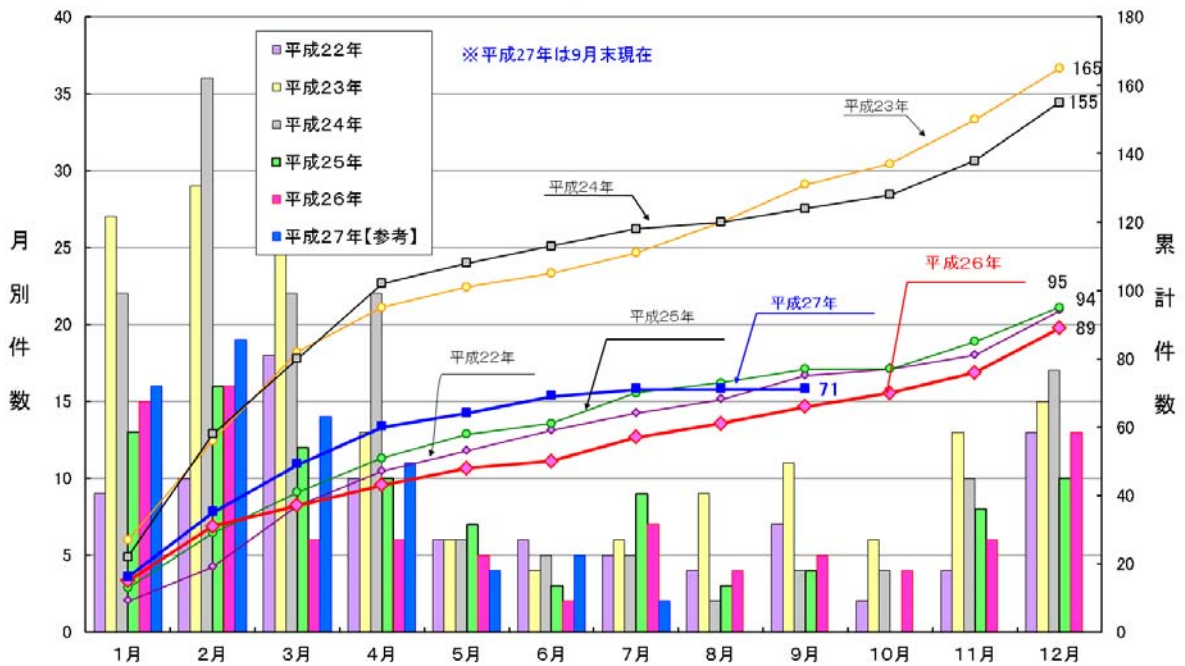
【参考資料】

水系別年別水質事故発生件数



※平成27年は9月末現在

最上川水系における水質汚濁事故発生状況[平成22年以降]



※平成27年は9月末現在